

「桑名市成年後見制度推進シンポジウム」開催について（案）

○開催趣旨

成年後見制度は、平成12年より始まり判断能力が不十分な人たちの財産などを守るためにある制度ですが、同じ年に始まった介護保険制度と比べてまだ十分に知られていない状況です。

しかし、独居及び高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加、知的障害者や精神障害者の家族の高齢化という問題に加え、核家族の増加や地域住民のつながりの希薄化などにより、困りごとを地域の中で話し合い、お互いに助け合うということができないということが、この桑名市においても大きな問題となりつつあります。

また、成年後見制度で金銭管理などを担う後見人として、弁護士や司法書士などの専門職の人たちで担っていこうとしても引き受けることのできる人数には限界もあります。

桑名市社会福祉協議会では、平成26年度より法人で後見を受任できる体制を整えました。今後地域からの成年後見制度に関する相談を受けることができるようにし、また、桑名に住んでいる皆さんの中から後見人を引き受けることができるよう養成や支援を行うことを目指しているところです。

成年後見制度を理解し、地域の中で後見人となる人たちが増えていくことができれば、少しでも多くの人たちが皆さんと同じ地域で暮らしていくことができます。

「成年後見制度推進シンポジウム」は、成年後見制度について広く知ってもらい、興味をもっていただけることを目的として開催します。

○名 称 「桑名市成年後見制度推進シンポジウム」

～認知症になっても、障がいがあってもいつまでも地域で暮らすために～

○開催日時 平成27年1月31日（土） 午後1時30分開始（午後1時開場） 午後3時45分終了予定

○会 場 桑名市民会館小ホール（300名程度収容）

○主 催 桑名市・桑名市社会福祉協議会

○対 象

- ・市民
- ・福祉専門職（行政、社協、包括、介護支援専門員、障がい者施設等職員など）
- ・民生委員児童委員
- ・地域福祉権利擁護事業生活支援員

- ・司法関係専門職
 - ・成年後見制度に興味のある方
- ※各団体等に出席依頼の文書送付予定

○参加申込 事前申込とする（チラシに、参加申込み用紙をつける）

○後 援 三重県、社会福祉法人三重県社会福祉協議会、三重弁護士会、
（予 定） 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート三重支部、
三重県社会福祉士会

○内 容

あいさつ 桑名市長

① 基調講演「成年後見制度について」（成年後見制度に関する一般的な知識）
50分

② パネルディスカッション「成年後見制度の活用でいつまでも地域で暮らして
いくための支援について」 70分

あいさつ 社協会長

※要約筆記、手話通訳…派遣依頼予定

◆パネルディスカッションについて（案）

○テーマ

「成年後見制度の活用でいつまでも地域で暮らしていくための支援について」

○タイムスケジュール

- ① 3人のパネリストから、それぞれ活動についての紹介（各10分程度）
- ② コーディネーターの質疑により発表内容を深める（15分程度）
- ③ 会場からの質疑応答（10分程度）
- ④ 最後にコメンテーターからのコメント（10分程度）